

# 宇宙物理学教室 恒星グループ

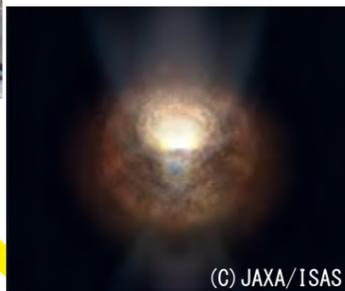
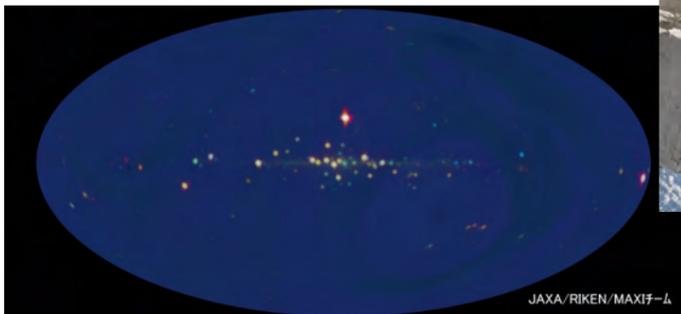
上田 佳宏 准教授 [ueda@kusastro.kyoto-u.ac.jp]  
 野上 大作 助教 [nogami@kwasan.kyoto-u.ac.jp]  
 加藤 太一 助教 [tkato@kusastro.kyoto-u.ac.jp]

X線グループでは、**マイクロクエーサー**や**活動銀河核**などの高エネルギー天体を対象に研究を行っています。また、全天X線監視装置(MAXI)の計画にも携わり、宇宙で起こる様々な活動現象について探っています。

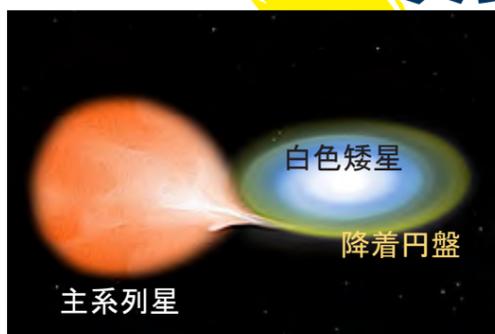
X線

MAXIは国際宇宙ステーションの日本実験棟「きぼう」に設置されている**全天X線モニター**で、2009年7月16日に打ち上げられた。地球を90分ごとに周回しながら、全天を常時探査し、突発天体の発見などを行っている。

宇宙には可視光などでは検出できない分厚い**トーラス**を持つ活動銀河核が多数存在することが示唆されている。我々はSwiftと「すざく」のデータを用い、こうした活動銀河核を発見することに成功した。



変動って  
楽しい！！



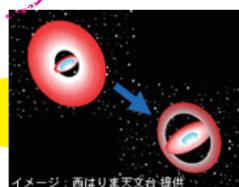
激変星や新星の模式図。主系列星から流れてきた質量が白色矮星の周りに**降着円盤**を形成する。降着円盤やガスが積もる白色矮星からは様々な変動が観測されている。他にも太陽のように彩層活動を行うフレア星の観測も行っている。



40cm望遠鏡

可視光グループは激変星、新星、フレア星、Be星といった主とする**変光星**を観測し、その物理に迫ろうとしています。激変星の観測は4号館の**屋上40cm望遠鏡**が活躍しています。

可視光



Be星は**星の周りに円盤**を持ち、円盤は消失・形成すると考えられている。

- オープンラボ(11:00 - 15:55)  
 [場所] 4号館各所
1. ポスターによる御研究紹介(随時)
  2. 教員によるミニ講演会  
 午前の部 11:00 - 12:40  
 午後の部 13:30 - 15:10
  3. 院生による相談会

※4号館屋上40cm望遠鏡ツアー  
 12:40~、13:15~ ミニ講演会会場に集合!!